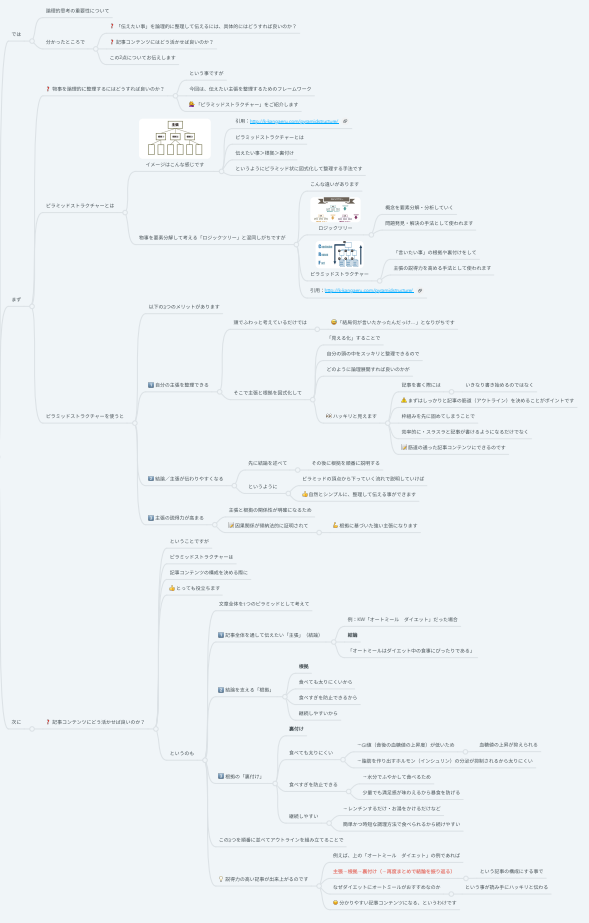


2章1項 論理的思考 (ピラミッドストラクチャー)



論理的思考を伝える「ピラミッドストラクチャー」とは



まとめ



2章1項 論理的思考（ピラミッドストラクチャー）

1. 今回の話題

1.1. こんな経験はありませんか？

1.1.1. 頑張って説明してたのに

1.1.1.1. 「うん、それで結局何が言いたいのか？」と言われた

1.1.2. 伝えたい事があったはずなのに

1.1.2.1. 話しているうちに何が言いたいのか分からなくなった（オチの無い話）

1.1.3. なかなか自分の言いたい事が伝わらず

1.1.3.1. 説得できなくてモヤモヤする

1.1.4. なぜこのように、人に伝えられない状況が起きるかという

1.1.4.1. 「論理的思考」ができていないからです

1.1.5. でも

1.1.5.1. 記事を書くときに

1.1.5.2. 伝えたい事がハッキリしなかったり

1.1.5.3. 上手く伝わらなかったりするの困ります

1.1.5.4. 正直

1.1.5.4.1. 詩や俳句のように

1.1.5.4.2. 結局何が言いたいのかよく分からない文章って

1.1.5.4.3. もちろん芸術としては素敵ですが

1.1.5.4.4. なんだかモヤモヤしませんか...??

1.1.5.5. Web記事の場合は特に

1.1.5.5.1. 読み手は「〇〇の情報を今すぐ知りたい！」と思って

1.1.5.5.1.1. 検索してきているので

1.1.5.5.2. せっかく記事を読んでもモヤモヤする、となると

1.1.5.5.3. 全く役に立ちません

1.2. そこで

1.2.1. この動画では

1.2.2. 物事を論理的に考える方法（ロジカルシンキング）

1.2.3. 説得力のある記事の作り方

1.2.4. をお伝えしていきます

1.3. この動画を最後まで見れば

1.3.1. 記事の書き方だけでなく

1.3.2. 自分の主張を明確に・説得力を持って伝える方法が分かります

1.3.3. 実は以前の私は

1.3.3.1. レポートなどを書いている時などに

1.3.3.1.1. 「結局何が言いたかったんだっけ...」となりがちだったのですが

1.3.3.2. 今回ご紹介する論理的思考を取り入れたことで

1.3.3.3. 自分の意見を整理して伝えられるようになっただけでなく

1.3.3.4. 1万字以上の長い記事を、筋道立てて書けるようになりました

1.4. 目次はこの通りです

1.4.1. 論理的思考とは

1.4.2. 論理的思考を支える「ピラミッドストラクチャー」とは

1.4.3. この2本立てでお伝えします

1.5. それでは、説明していきます

1.5.1. 「面接やプレゼンで、言いたいことを伝えるのが苦手...」

1.5.2. 「言いたいことを論理的に整理できる、説得力のある人になりたい！」

1.5.3. という方は、ぜひ参考にしてみてくださいね

2. 論理的思考とは

2.1. 一言で言うと

2.1.1. 「物事を体系的に捉えて

2.1.2. 筋道立てて考えること」です

2.2. どういう事かというところ

2.2.1. 例えば

2.2.1.1. 今、皆さんの目の前に1匹の犬がいたとします

2.2.1.1.1. その犬について、電話で友達に伝える時

2.2.1.1.2. どちらの方が情景が伝わりやすいでしょうか？

2.2.1.1.3. 皆さんも目を閉じて、声だけ聞いてみてください

2.2.1.2. A「今、目の前に犬がいて、肉球が柔らかくて毛の色はベージュなの。めっちゃ毛がフサフサしてる！あ、犬種はダックスフンドね。」

2.2.1.3. B「今、目の前に1匹の犬がいて、犬種はダックスフンドで、毛はベージュ色でフサフサしてるの。肉球が柔らかくて可愛い〜」

2.2.1.4. いかがでしたか？

2.2.1.4.1. きっとBの方が、全体像がスムーズに

2.2.1.4.2. 頭に浮かべやすかったと思います

2.2.2. なぜ

2.2.2.1. Bの方が分かりやすかったかという

2.2.2.1.1. 要素の「抽象・具体」を整理して伝えていたからです

2.2.2.2. 今出てきた情報を「抽象→具体」のように整理すると

2.2.2.2.1. 犬>ダックスフンド>毛/肉球

2.2.2.2.1.1. となります

2.2.2.2.2. 動物の名前>犬種>細かな特徴

2.2.2.2.2.1. のように整理できるのです

2.2.2.2.3. しかしAでは

2.2.2.2.3.1. この「抽象」と「具体」の情報が

2.2.2.2.3.2. 犬→肉球→毛→犬種のように

2.2.2.2.3.3. 行ったり来たりしていたため

2.2.2.2.3.4. 全体像が掴みにくかった、という訳です

2.2.2.3. このように

2.2.2.3.1. 物事を「抽象→具体」のように

2.2.2.3.1.1. 体系的に整理できるようになると

2.2.2.3.2. 「伝わりやすい」文章ができるのです

2.3. 他にも

2.3.1. こんなイメージを思い浮かべると分かりやすいと思います

2.3.1.1. 引用：[https://mobile.twitter.com/hal_kakeibo/status/1257062584378773504?](https://mobile.twitter.com/hal_kakeibo/status/1257062584378773504?ref_src=twsrc%5Etfw)
ref_src=twsrc%5Etfw

リンク: [https://mobile.twitter.com/hal_kakeibo/status/1257062584378773504?](https://mobile.twitter.com/hal_kakeibo/status/1257062584378773504?ref_src=twsrc%5Etfw)
ref_src=twsrc%5Etfw

2.3.2. このように

2.3.2.1. 物事を体系的に説明する事ができれば

2.3.2.2. 論理的に・筋道立てて伝えられるので

2.3.2.3. サラッと読んでもすんなり理解できるだけではなく

2.3.2.3.1. 結論と根拠がハッキリとわかる

2.3.2.3.2. 説得力のある記事コンテンツになるのです

3. 論理的思考を支える「ピラミッドストラクチャー」とは

3.1. では

3.1.1. 論理的思考の重要性について

3.1.2. 分かったところで

3.1.2.1. 「伝えたい事」を論理的に整理して伝えるには、具体的にはどうすれば良いのか？

3.1.2.2. 記事コンテンツにはどう活かせば良いのか？

3.1.2.3. この2点についてお伝えします

3.2. まず

3.2.1. 物事を論理的に整理するにはどうすれば良いのか？

3.2.1.1. という事ですが

3.2.1.2. 今回は、伝えたい主張を整理するためのフレームワーク

3.2.1.3. 「ピラミッドストラクチャー」をご紹介します

3.2.2. ピラミッドストラクチャーとは

3.2.2.1. イメージはこんな感じです

3.2.2.1.1. 引用：<http://k-kangaeru.com/pyramidstructure/>

リンク：https://www.missiondrivenbrand.jp/entry/thinking_pyramidstructure

3.2.2.1.2. ピラミッドストラクチャーとは

3.2.2.1.3. 伝えたい事>根拠>裏付け

3.2.2.1.4. というようにピラミッド状に図式化して整理する手法です

3.2.2.2. 物事を要素分解して考える「ロジックツリー」と混同しがちですが

3.2.2.2.1. こんな違いがあります

3.2.2.2.2. ロジックツリー

3.2.2.2.2.1. 概念を要素分解・分析していく

3.2.2.2.2.2. 問題発見・解決の手法として使われます

3.2.2.2.3. ピラミッドストラクチャー

3.2.2.2.3.1. 「言いたい事」の根拠や裏付けをして

3.2.2.2.3.2. 主張の説得力を高める手法として使われます

3.2.2.2.4. 引用：<http://k-kangaeru.com/pyramidstructure/>

リンク：https://www.missiondrivenbrand.jp/entry/thinking_pyramidstructure

3.2.3. ピラミッドストラクチャーを使うと

3.2.3.1. 以下の3つのメリットがあります

3.2.3.2. 自分の主張を整理できる

3.2.3.2.1. 頭でふわっと考えているだけでは

3.2.3.2.1.1. 「結局何が言いたかったんだっけ...」となりがちです

3.2.3.2.2. そこで主張と根拠を図式化して

3.2.3.2.2.1. 「見える化」することで

3.2.3.2.2.2. 自分の頭の中をスッキリと整理できるので

3.2.3.2.2.3. どのように論理展開すれば良いのかが

3.2.3.2.2.4. ハッキリと見えます

3.2.3.2.2.4.1. 記事を書く際には

3.2.3.2.2.4.1.1. いきなり書き始めるのではなく

3.2.3.2.2.4.2. まずはしっかりと記事の筋道（アウトライン）を決めることがポイントです

3.2.3.2.2.4.3. 枠組みを先に固めてしまうことで

3.2.3.2.2.4.4. 効率的に・スラスラと記事が書けるようになるだけでなく

3.2.3.2.2.4.5. 筋道の通った記事コンテンツにできるのです

3.2.3.3. 結論／主張が伝わりやすくなる

3.2.3.3.1. 先に結論を述べて

3.2.3.3.1.1. その後に根拠を順番に説明する

3.2.3.3.2. というように

3.2.3.3.2.1. ピラミッドの頂点から下っていく流れで説明していけば

3.2.3.3.2.2. 自然とシンプルに、整理して伝える事ができます

3.2.3.4. 主張の説得力が高まる

3.2.3.4.1. 主張と根拠の関係性が明確になるため

3.2.3.4.2. 因果関係が帰納法的に証明されて

3.2.3.4.2.1. 根拠に基づいた強い主張になります

3.3. 次に

3.3.1. 記事コンテンツにどう活かせば良いのか？

3.3.1.1. というのですが

3.3.1.2. ピラミッドストラクチャーは

3.3.1.3. 記事コンテンツの構成を決める際に

3.3.1.4. とっても役立ちます

3.3.1.5. というのも

3.3.1.5.1. 文章全体を1つのピラミッドとして考えて

3.3.1.5.2. 記事全体を通して伝えたい「主張」（結論）

3.3.1.5.2.1. 例：KW「オートミール ダイエット」だった場合

3.3.1.5.2.2. 結論

3.3.1.5.2.3. 「オートミールはダイエット中の食事にぴったりである」

3.3.1.5.3. 結論を支える「根拠」

3.3.1.5.3.1. 根拠

3.3.1.5.3.2. 食べても太りにくいから

3.3.1.5.3.3. 食べすぎを防止できるから

3.3.1.5.3.4. 継続しやすいから

3.3.1.5.4. 根拠の「裏付け」

3.3.1.5.4.1. 裏付け

3.3.1.5.4.2. 食べても太りにくい

3.3.1.5.4.2.1. →GI値（食後の血糖値の上昇度）が低いから

3.3.1.5.4.2.1.1. 血糖値の上昇が抑えられる

3.3.1.5.4.2.2. →脂肪を作り出すホルモン（インシュリン）の分泌が抑制されるから太りにくい

3.3.1.5.4.3. 食べすぎを防止できる

3.3.1.5.4.3.1. →水分でふやかして食べるため

3.3.1.5.4.3.2. 少量でも満足感が味わえるから暴食を防げる

3.3.1.5.4.4. 継続しやすい

3.3.1.5.4.4.1. →レンチンするだけ・お湯をかけるだけなど

3.3.1.5.4.4.2. 簡単かつ時短な調理方法で食べられるから続けやすい

3.3.1.5.5. この3つを順番に並べてアウトラインを組み立てることで

3.3.1.5.6. 説得力の高い記事が出来上がるのです

3.3.1.5.6.1. 例えば、上の「オートミール ダイエット」の例であれば

3.3.1.5.6.2. 主張→根拠→裏付け（→再度まとめて結論を振り返る）

3.3.1.5.6.2.1. という記事の構成にする事で

3.3.1.5.6.3. なぜダイエットにオートミールがおすすめなのか

3.3.1.5.6.3.1. という事が読み手にハッキリと伝わる

3.3.1.5.6.4. 分かりやすい記事コンテンツになる、というわけです

4. まとめ

4.1. 今回の動画では

4.1.1. 読み手の役に立つような

4.1.1.1. 分かりやすく説得力のある記事

4.1.1.2. を作るために必要な

4.1.2. 論理的思考とは何か

4.1.3. 論理的思考のためのフレームワークである「ピラミッドストラクチャー」とは何か

4.1.3.1. （ピラミッドストラクチャーを使った記事の大まかな構成方法）

4.1.4. の2点をお伝えしました

4.2. 今回のポイントは

4.2.1. ピラミッドストラクチャーを使って

4.2.1.1. 記事の大まかな構成（主張・根拠・裏付け）を

4.2.1.2. 必ず執筆前に固めるということです

4.2.2. 実際に執筆し始める前に大枠を固めておくことによって

4.2.2.1. 後々記事執筆が効率的に進められるし

4.2.2.2. 読みやすく説得力のある記事が書けますよ

4.3. この動画で

4.3.1. 記事の大まかな構成の仕方がイメージついたところで

4.3.1.1. より具体的なアウトライン（見出し）の決め方を

4.3.1.2. これからの動画でお伝えしていきます！

4.3.2. まずは

4.3.2.1. ピラミッドストラクチャーを意識して

4.3.2.2. 記事作成に限らず

4.3.2.2.1. 自分の主張を論理立てて説明し

4.3.2.2.2. 人を説得できるようになりましょう！